

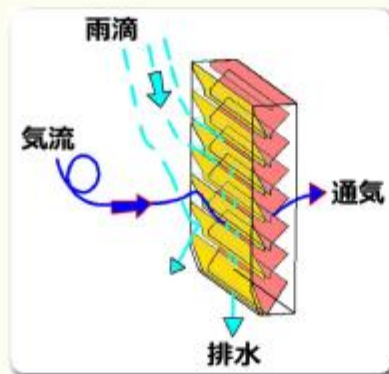


IK式 ルーバー とは

特徴

- ① 上下並びに水平のいかなる方向の強烈な風雨に対しても防雨効果を期待できる。
- ② 既設ルーバーに簡易に取り付けることができる。
- ③ 既設ルーバーの開口率が不足する場合、ルーバーの一部切除してIK式ルーバーを取り付けることによって、防雨作用を向上させ、かつ、開口率を拡大できる。
- ④ スペースがコンパクトに納まる。
- ⑤ 材料は、SUS304及び、SS400塗装仕上。

形状

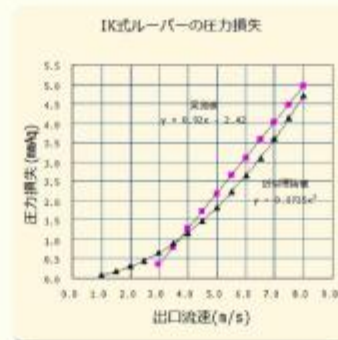


IK式ルーバーは開口率60%~80%において、下方、水平、上方の三方向からの風雨に対して完全防水の出来るガラリ用ルーバーです。従来のルーバー(開口率40%~50%)に比べて圧力損失が少なく、取付後に建物が汚れない特徴を持ち、既設のルーバーに対しても後から取付けることも出来ます。

高層ビルのガラリ・換気量を大量に必要とするガラリ、建物の美感を永く保持したい場合には、大変に効果的です。



性能



$\Delta P = \zeta \cdot \gamma \cdot V^2 / 2g$
 ζ : 抵抗計数値
 γ : 空気密度 (通常 1.29kg/m³)
 g : 重力加速度 (9.8m/s²)
 V : ルーバー見掛風速 (m/s)
 $V = Q / \mu \cdot A \dots k \cdot l^{-1}$ の見掛風速 (m/s)
 Q : 流量 (m³/s)
 μ : ルーバー開口率 (標準 0.7)
 A : ガラリ面積 (W×H)



消音技研株式会社
 〒359-0044 埼玉県所沢市松葉町17-2 浅野ビル2F
 TEL:04-2997-5556 FAX:04-2997-5551
 URL:<http://www.showon.co.jp> e_mail:info@showon.co.jp